

Q & A

★2022香川県ジュニアサッカーリーグ・確認事項

2022年2月23日

No	項目	Q:質問	A:答え
1	審判	リーグについては1人審判制にて実施となっているが、予備審(スタンバイレフェリー)を配置するのか？	配置しない。但し、チーム事情にて3人審判制にて実施してもかまわない。
2	審判	4級審判員が主審をしてもよいか。(全部共通)	可能である。
3	参加資格	登録外の選手は参加できるか？	全ての部において参加できない。 ★当該審判員が試合毎に選手証で確認する。
4	指導者資格	本大会におけるベンチ入り指導者のライセンス確認は？	当該審判員が試合毎に指導者ライセンス証で確認する。 当該チームのベンチ入り指導者全員はライセンス証を提示する。 但し、試合途中でのベンチ入りは認めない。
5	参加資格	選手証を提示できない場合の取り扱いについて	出場できない。 上記条件にて試合が成立しない場合は不戦敗(0-5)にて処理する。
6	参加資格	チーム内の女子選手の参加部への資格は？	男子選手と同様とする。
7	参加資格	年間を通じて、違うチームに移籍できるか？	できない。 但し、年2回の移籍期間を設ける。 【1回目】2022年8月1日から2022年8月7日の間 【2回目】2022年11月22日から2022年11月30日の間 但し、県外チームからの引越しを伴う移籍についてはこの限りではない。
8	参加資格	前期参加チームとは違うチームに移籍した場合、移籍チームにて出場できるか？	後期リーグは1回目の移籍期間に移籍が完了していれば、後期リーグから移籍先のチームでの出場は可能とする。次に2回目の移籍期間に移籍した選手は移籍先チームで後期リーグには出場できないがその他の大会には参加できる。また、前期リーグ内、後期リーグ内での選手の出場できるチームは1チームに限定する。この場合、個人の試合出場の有無は関係なく、登録チームのリーグ戦参加の有無にて可否を判断する。
9	参加資格	新規登録選手は出場できるか？またその登録期間は？	新規登録選手は出場できる。また登録についての期間制限はない。
10	参加資格	一登録チームから同一部に複数チーム参加できるか。	複数チーム参加を認める。ただし、同一部内での選手の重複参加及び移動(前期期間内・後期期間内)は認めない。しかし、後期に向けチーム編成を変更し移動することは可能とする。 チーム名は登録名+アルファベット1文字とし、チームが明確に識別できることとする。
11	参加資格	チームとして後期リーグからの参加はできるか？	参加できる。 但し、各部とも3部リーグへの参加とし、戦績により順位を付けることとする。
12	参加資格	違う部(カテゴリー)への選手の重複参加は可能か？	重複参加を認める。 U-10の選手はU-12・U-11に、U-11の選手はU-12に参加できる。 ただし、試合日程は重複選手を考慮に入れての編成はしない。
13	その他	不戦負けチームとの戦績はブロック成績に反映されるか？	ブロック成績に反映する。

★2022 JFA全日本U-12サッカー選手権/香川県少年サッカー選手権/香川県ジュニアチャンピオンシップ・確認事項

No	項目	Q:質問	A:答え
1	審判	2人審判制(主審は3級以上)にて実施となっているが、参加チームは3級以上での帯同参加が必須か？	2人審判制(主審+予備審・主審は3級以上)にて実施とする。主審は3級以上必要であるが、事前に対戦間にて調整の事。予備審については4級以上とする。 但し、主審の派遣を3級不在を理由に断ることは出来ない。

★2022 JFA全日本U-12サッカー選手権参加資格・確認事項

No	項目	Q:質問	A:答え
1	参加資格	U-11のチームが本大会に参加可能か？	リーグ(U-12の部)に参加のチームにのみ参加資格を付与する。すなわち、JFA全日本U-12選手権の参加チーム数はリーグU-12の部の参加チーム数を上限とする。 例①:チームはU-12の部に1チーム参加であれば、全日本U-12へは1チームのみ参加可。 例②:チームはU-12の部に2チーム参加であれば、全日本U-12へは2チームもしくは1チーム参加可。

★2022トレーニングセンター・確認事項

No	項目	Q:質問	A:答え
1	参加資格	各トレセンへの参加資格は？	日本協会の登録選手であること。一時的であっても登録されていない選手は参加できない。(登録されていないとは、抹消状態あるいは各申請中のため、未登録(選手証を発行できない状態)であること。)
2	参加資格	トレセン選手が移籍した場合は？	地区トレセンは、移籍完了後、同一地区での移籍であればそのまま参加できる。 県トレセンは、移籍完了後、移籍先の代表者の承諾書があれば参加できる。 移籍が完了していない状態(No.1参照)は、参加資格がないため参加できない。

★2022指導者必要ライセンス・確認事項

No	項目	Q:質問	A:答え
1	指導者資格	全日本U-12サッカー選手権、マルナカカップ香川県少年サッカー選手権、チャンピオンシップ、県ジュニアリーグ、クーバーカップU-11サッカー選手権、瀬戸大橋記念公園カップサッカー大会について	ベンチ入りする役員(指導者・トレーナー)は、全員D級以上の日本協会公認指導者資格保有者とし、ライセンス証を提示できること。